



新庁舎建設だより

～八女市新庁舎建設工事～



2022年5月 No.3

発行：八女市企画部新庁舎建設課

工事の進捗状況

3月中旬から行ってきた山留工事が4月末に完了しました。(右図赤ライン、工事詳細は新庁舎建設だよりNo. 2 参照)

4月下旬より新庁舎棟本体を支える杭工事を開始しています。



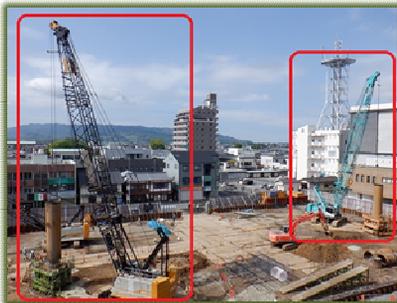
おりなす八女屋上から(令和4年5月7日現在)



現場上空から(令和4年5月6日現在)

◆杭工事

杭打ち用機械2台(写真1)で、場所打ちコンクリート杭を施工しています。杭の直径は1.5mと1.1mの2種類で長さが約22mあり、総数89本で建物を支えています。全周回転掘削機(写真2)を用いてケーシングチューブ(写真3)を立て込んで、内部の土をハンマーグラブ(写真4)で掘削した後、現場内で組み立てた鉄筋カゴ(写真5-1、5-2)を入れコンクリートを流し込みます。



杭打ち用機械(写真1)



全周回転掘削機(写真2)



ケーシングチューブ(写真3)



ハンマーグラブ(写真4)



鉄筋カゴ(写真5-1)



鉄筋カゴ吊り込み状況(写真5-2)

今月の工事予定

安全第一で工事を進めてまいります。大変ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。



	5月	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
杭工事	[Yellow bar spanning all weeks]					
地中熱設備工事		[Yellow bar spanning weeks 2 to 6]				

※第2週から旧442号線側で地中熱設備工事を開始する予定です。